

技術委員会 2024年度活動報告

2025年6月3日(火)
紙製容器包装リサイクル推進協議会

2024年度 技術委員会の主な活動

紙製容器包装の排出量・回収量に係わる調査

1. 組成分析

1) 組成分析調査

- ・「紙製容器包装」分類の組成分析調査(容リルート)
- ・「雑誌・雑がみ」分類の組成分析調査(古紙ルート)
- ・「雑がみ」分類の組成分析調査(古紙ルート)

2. マテリアルフロー(2023年度実績)の作成

紙製容器包装の回収率の出し方

$$\text{紙製容器包装の回収率} = \frac{\text{紙製容器包装の回収量(B)}}{\text{全国の家庭から排出される紙製容器包装の総量(A)}}$$

A 全国の家庭から排出される紙製容器包装の総量
： 産構審で発表される業種全体の「排出見込量」

B 紙製容器包装の回収量 = 各分類の回収量(D)
× 各分類における紙製容器包装の構成比(C)
(各分類:「紙製容器包装」「雑がみ」「雑誌・雑がみ」「古紙」)

C 各回収分類における紙製容器包装の
構成比調査 : 組成分析調査

D 各分類の回収量:アンケート調査(総務委員会)

「紙製容器包装」分類の組成分析調査(容リルート)

「紙製容器包装」分類の組成分析調査(容リルート)

➤ 目的

「紙製容器包装」分類での紙製容器包装の構成比(%)を求める。

今回は「旭川市」を調査

■ 調査対象物

容リルートで市中から回収された選別前の「紙製容器包装」分類回収物

■ 調査地

2024年度は、2015年に組成分析調査を実施した、旭川市を調査

旭川市組成分析(容リレート)

実施日	回収方法	回収分類名	「紙製容器包装」 構成比
2024年7月12日	行政収拾	紙製容器包装	69.4%



* 「紙製容器包装」 構成比

紙製容器包装	69.4%
新聞・チラシ	2.3%
段ボール	7.0%
雑誌	3.6%
紙小物	11.6%

* 紙製容器包装中の内訳

紙単体	83.0%
複合品	17.0%

「雑誌・雑がみ」分類の組成分析調査(古紙ルート)

「雑誌・雑がみ」分類の組成分析調査(古紙ルート)

➤ 目的

「雑誌・雑がみ」分類での紙製容器包装の構成比(%)を求める。

今回は集団回収を行っている「千葉市」を調査

■ 調査対象物

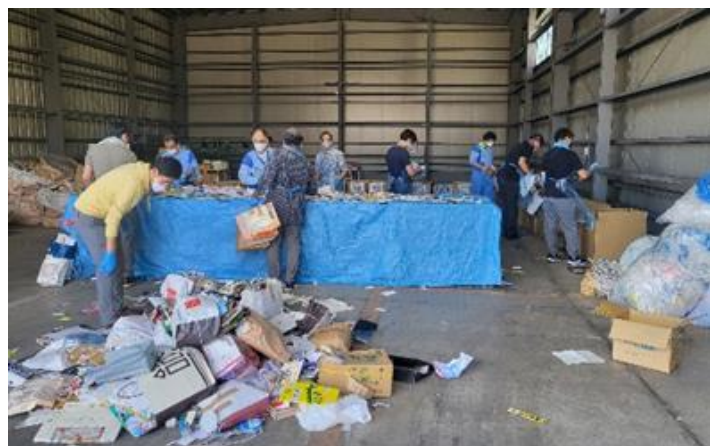
古紙ルートで市中から集団回収された選別前の
「雑誌・雑がみ」分類回収物

■ 調査地

2024年度は、集団回収で調査量が多く設定できる、
千葉市を調査

千葉市組成分析(古紙ルート)

実施日	回収方法	回収分類名	「紙製容器包装」 構成比
2024年10月15日	集団回収	雑誌・雑がみ	19.8%



* 「雑誌・雑がみ」 構成比

紙製容器包装	19.8%
新聞・チラシ	14.1%
段ボール	2.7%
雑誌	47.7%
紙小物	7.0%

* 紙製容器包装中の内訳

紙単体	88.6%
複合品	11.4%

「雑がみ」分類の組成分析調査(古紙ルート)

「雑がみ」分類の組成分析調査(古紙ルート)

➤ 目的

名古屋市では従来の容リルートの「紙製容器包装」回収を止めて、2023年度から「雑がみ」との混合回収に変更した。従来との回収方法の違いによる構成比等の変化の調査を目的としている。

■ 調査対象物

古紙ルートで市中から集団回収された選別前の
「雑誌・雑がみ」分類回収物

■ 調査地

2024年度は、従来より容リルートで定点観測を実施していた「名古屋市」を調査

名古屋市「雑がみ」組成分析（古紙ルート）

「雑がみ」分類 収集物全体の構成比

紙製容器包装	51.6% (60.9%)
一般古紙 (新聞・雑誌・雑がみ)	26.7% (22.1%)
段ボール	13.9% (11.2%)
紙パック	3.6% (4.7%)
不適合物	4.2% (1.0%)

- ・調査日：2025年3月14日
- ・場所：名古屋市
- ・調査対象：「雑がみ」分類回収物

市中から回収された
「雑がみ」分類中の「紙製容
器包装」の構成比は**51.6%**
(前回60.9%)

() 内は前回；2024年実施

「紙製容器包装」中の各容器包装の構成比

紙製容器包装中の構成比

紙単体

(紙箱、紙袋、包装紙、
マルチパックなど)

85.6%

複合品

(液体紙容器、紙カップ、
金銀箱など)

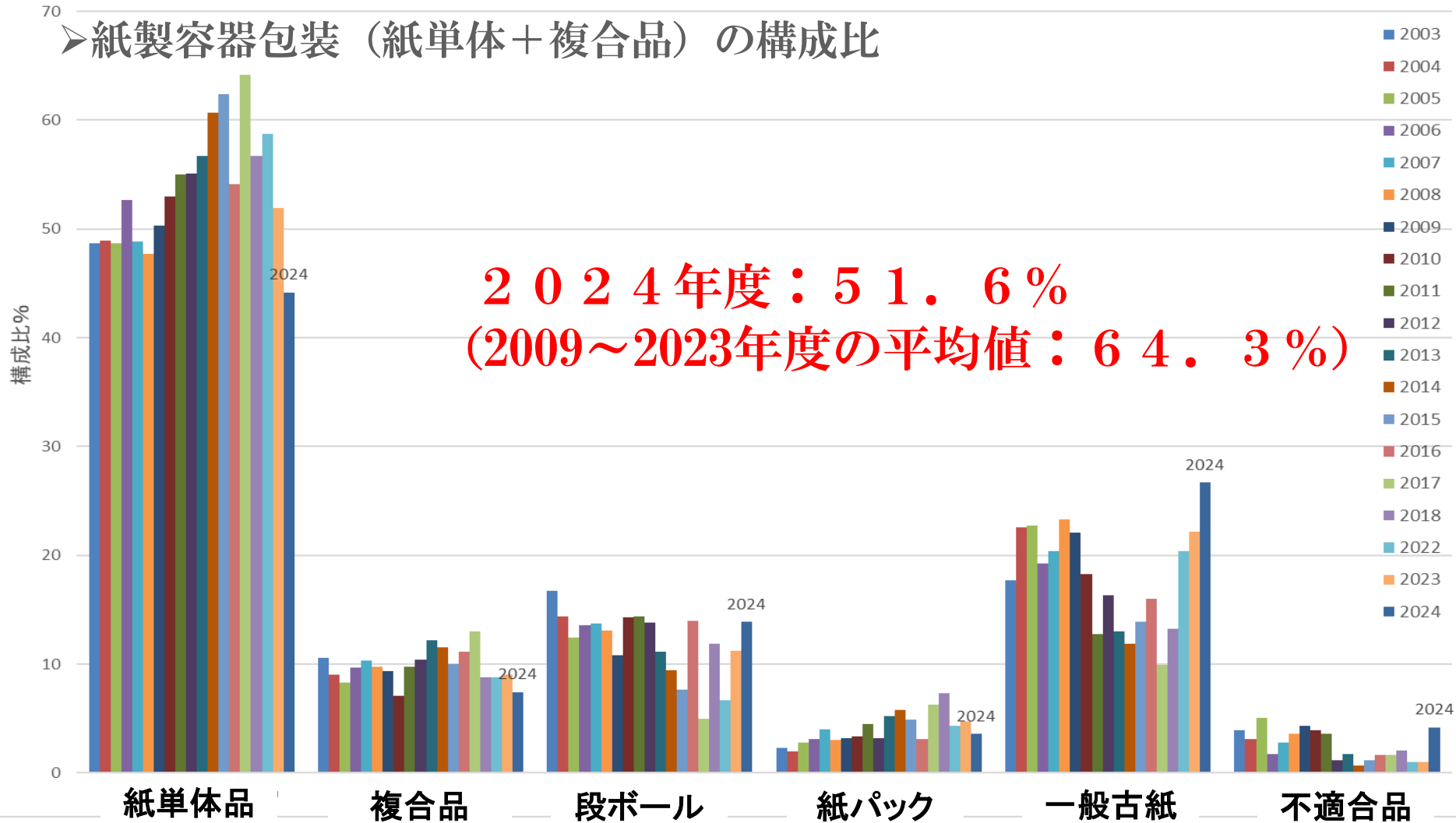
14.4%

紙製容器包装中の比率

- ① 紙箱(単体) 59.5%
- ② 紙袋(単体) 8.8%
- ③ ティッシュボックス 8.1%
- ④ マルチパック 5.2%
- ⑤ 紙カップ・紙トレイ 4.2%
- ⑥ 飲料用容器(AL付) 3.7%
- ⑦ 包装紙 3.2%
- ⑧ その他
複合素材箱(洗剤、金銀、プラ貼)5.2%

名古屋市(容リルート⇒古紙ルート)構成比変化

グラフ3 名古屋市容リルート 構成比経年変化



各分類中の紙製容器包装の構成比

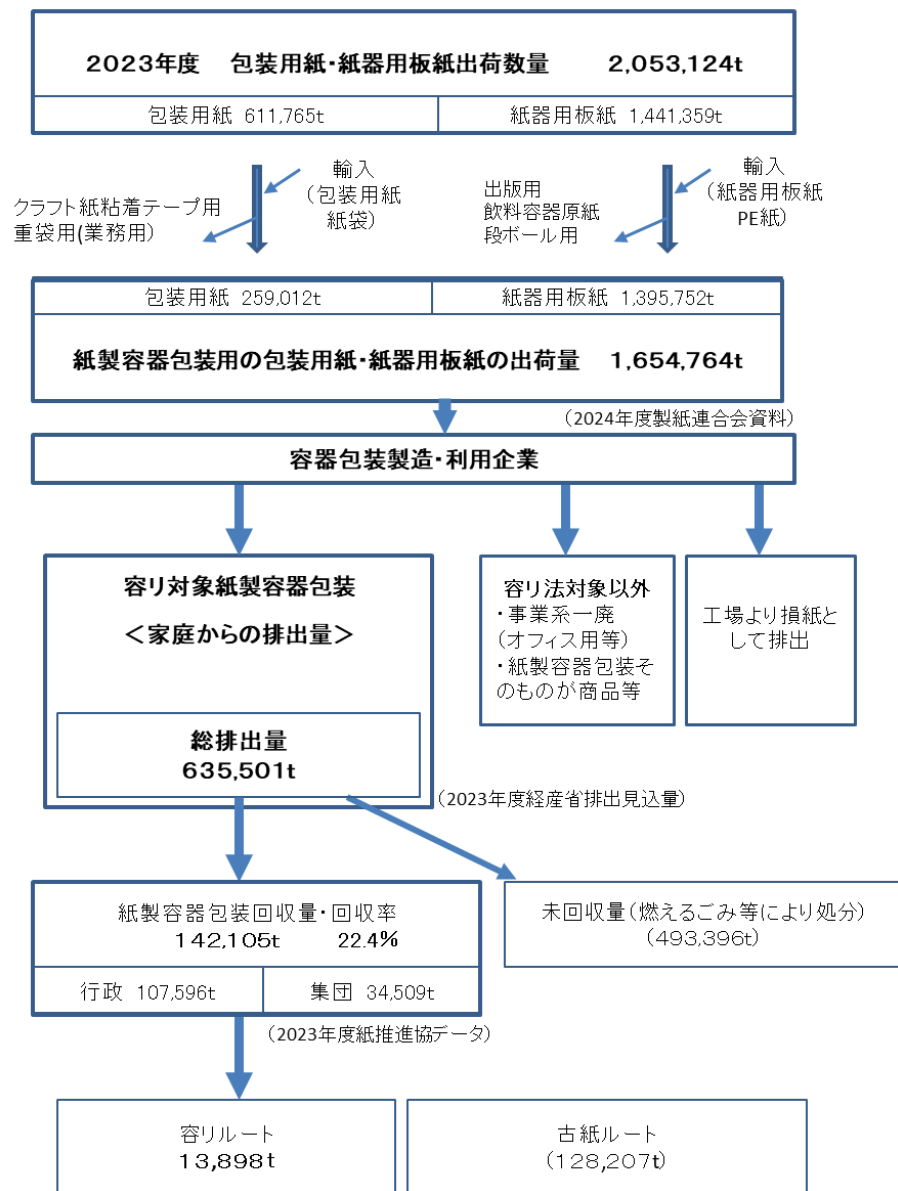
- 「雑誌・雑がみ」分類と「雑がみ」分類中の構成比は下表の数値を使用
- 各分類における紙製容器包装の構成比は数ヶ所の組成分析調査結果の平均値

	項目	紙製容器包装 構成比平均値	構成比適応年度	調査自治体	調査時期
行政収集	雑誌・雑がみ	12. 9% (9市平均)	2017年度	9市(東京、千葉、埼玉、四国 九州)	2010～2015年度
	雑がみ	40. 4% (5市平均)	2017年度	5市(神奈川、静岡、北海道)	2006～2014年度
集団回収	雑誌・雑がみ	10. 5% (5市平均)	2010年度	5市(東京、神奈川、千葉、埼玉、 宮城)	2009～2010年度
	雑がみ	42. 8% (5市平均)	2010年度	5市(神奈川、千葉、山形、静岡)	2008～2010年度

マテリアルフローの作成

紙製容器包装の**排出量**と**回収量**を把握し、その他のデータと組み合わせて、紙製容器包装の**マテリアルフロー**(2023年度実績)を作成。

2023年度 紙製容器包装のマテリアルフロー



技術委員会 2024年度活動報告

完